

13. 脾がん

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん

※別紙5に入力した内容が反映されています。

※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制

○:あり ×:なし

	当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ			
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法 体外照射		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容		
	状況	○	○	×				ア http://	治療内容	治療実績	医師の 専門 分野
1	外科	12	1	状況 実績	あり	あり	最新の超音波内視鏡による生検も可能となり、より確かな診断ができるようになりました。	ア http:// イ http://			
2				状況 実績				ア http:// イ http://			
3				状況 実績				ア http:// イ http://			
4				状況 実績				ア http:// イ http://			
5				状況 実績				ア http:// イ http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例:脾がん、脾内分泌腫瘍